




資本業務提携及び  
オーガスタ工場着工見直しに関するご説明



2024年1月30日  
日本電解株式会社

1. 当社グループの成長戦略と現状の課題
2. LCY International, LCY Technologyとの資本業務提携
3. 米国オーガスタ新工場の計画見直し
4. 第三者割当増資
5. 参考資料

1. 当社グループの成長戦略と現状の課題
2. LCY International, LCY Technologyとの資本業務提携
3. 米国オーガスタ新工場の計画見直し
4. 第三者割当増資
5. 参考資料

# 当社グループの成長戦略概要

- 車載電池用・回路基板用銅箔の2市場に注力する方針を堅持
- 日米で生産販売シナジーを最大化

## 車載電池用銅箔

- 市場拡大に対応、製品供給体制を強化
- 「高性能電池用銅箔 = 日本電解」のブランド確立
- 日本市場でのトップシェア維持

## 回路基板用銅箔

- 本社工場の生産能力を強化
- 「次世代ニーズを先取りする製品開発」により時代をリード

本社工場：日本電解株式会社

茨城県筑西市



米国工場：Denkai America Inc.

サウスカロライナ州カムデン



## ■ 当社グループの強みと、対する現状の課題は以下の通り

### 製品

#### 車載電池 用銅箔

高い  
競争力

- 高張力・高延性を強みに日米での高いシェア

課題

- 輸出向け電池用銅箔の需要停滞（IRA法）
- 生産能力

#### 回路基板 用銅箔

高い  
製造技術

- 高密着表面処理における独自表面設計と高度な製造技術（5G対応）

課題

- ハイエンド向け製品商圏の狭さ(ほぼ日本に限定)
- 生産能力

### 財務 基盤

課題

米国新工場設備\*への投資により、一時的に財務基盤が圧迫

\*納期が長い設備や装置

1. 当社グループの成長戦略と現状の課題
2. LCY International, LCY Technologyとの資本業務提携
3. 米国オーガスタ新工場の計画見直し
4. 第三者割当増資
5. 参考資料

## ■ プリント基板用銅箔を製造、生産能力は 11,500t/年



### <会社概要>

- 本社：台湾 台北市
- 工場：台湾 高雄市
- 1997年設立
- 社員数 約200名
- 連結売上高 約188億円（2022年12月期）

### <事業内容 主な展開>

- プリント基板（PCB）用銅箔製品の製造・販売
- 製造厚さ範囲 9 $\mu$ m～140 $\mu$ m



## ■ LCY International, LCY Technologyとの資本業務提携概要



**基板箔ビジネスを行うLCY International, LCY Technologyとの資本業務提携により成長性を追求**



## Denkai グループ

市場

日本、米国

製品  
用途

車載リチウムイオン電池  
フレキシブル基板  
高周波基板  
リジッド基板（米国）

課題

米国新工場建設  
の資金需要

## LCY Technology

市場

台湾、中国、東アジア

製品  
用途

リジッド基板  
高周波基板

課題

高機能基板用への  
製品転換



活動地域相互補完による拡販効果、回路基板用銅箔におけるシナジー

## ■ シナジーにより強みを活かし、課題の解決を目指す

製品

車載電池  
用銅箔

高い  
競争力

- 高張力・高延性を強みに日米での高いシェア

課題

- 輸出向け電池用銅箔の需要停滞（IRA法）
- 生産能力

高い  
製造技術

- 高密着表面処理における独自表面設計と高度な製造技術（5G対応）

課題

- ハイエンド向け製品商圏の狭さ(ほぼ日本に限定)
- 生産能力

シナジーで課題解決へ

回路基板  
用銅箔

シナジー

- コストメリットの高い最適拠点での製造
- 協業し、お互いの強い地域・分野で販売
- LCYグループ研究開発リソースの活用

シナジー

財務基盤強化

→車載電池用銅箔戦略の実現性確保

財務  
基盤

1. 当社グループの成長戦略と現状の課題
2. LCY International, LCY Technologyとの資本業務提携
3. 米国オーガスタ新工場の計画見直し
4. 第三者割当増資
5. 参考資料

# 米国オーガスタ新工場の計画見直し

## ■ EV市場の現状に鑑み米国オーガスタ工場建設の着工時期を見直す

IRA法発効 → 米国内の**EV需要急増** → 各社LIB新工場新設計画

米国内金利上昇 → EV購買意欲が低下 → **EVの在庫増加**

各社より  
2023年9月以降、LIB工場建設計画の見直し発表

※参照：Bloomberg(注1), REUTERS(注2), HANKYOREH(注3)

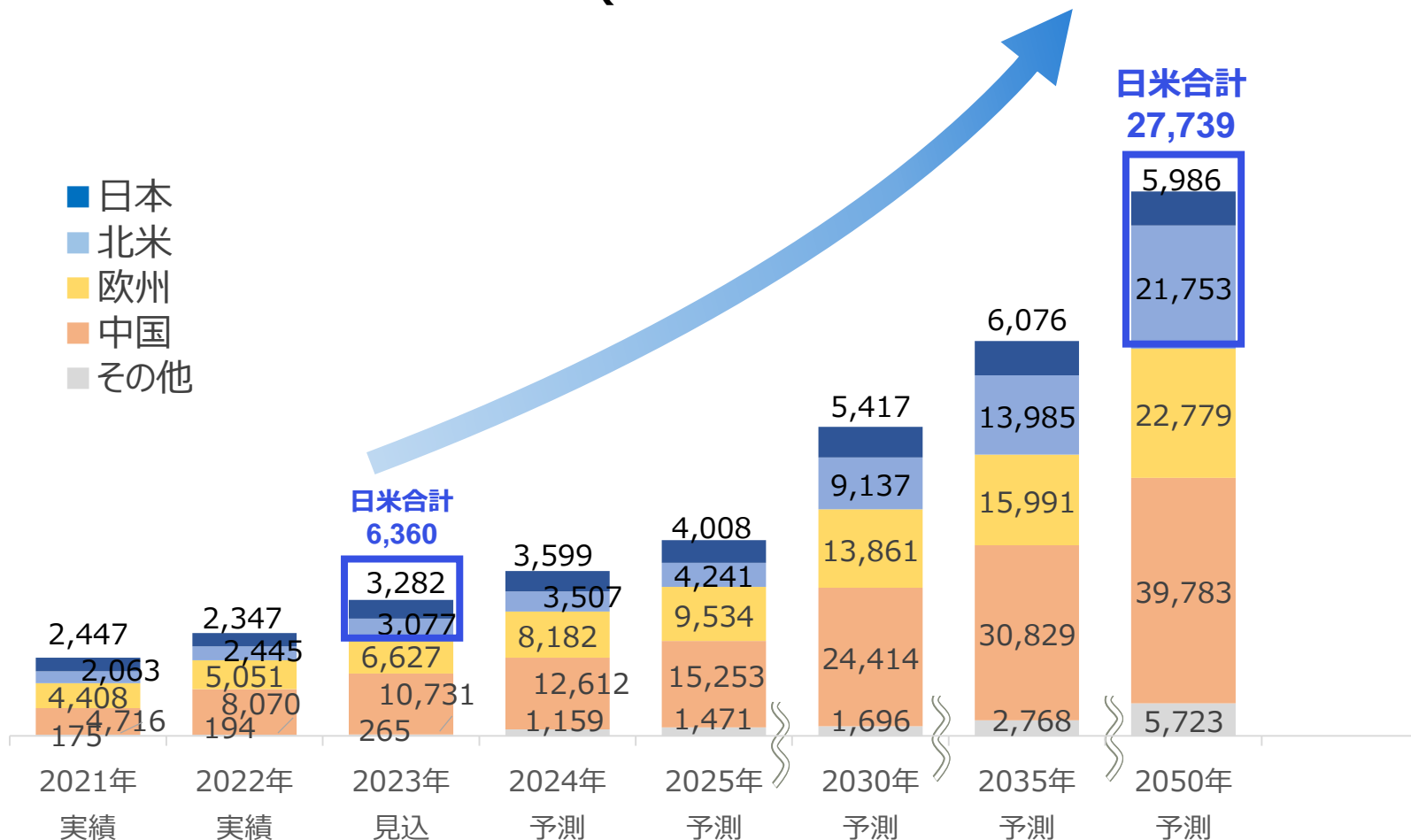
**米国オーガスタ工場建設の着工時期を見直し、  
需要状況に合わせ開始時期を判断する**

# EV販売における中長期的成長予測

## ■ EV販売：中長期的には引き続き成長基調

### xEV市場成長予測(2023年11月時点)

(単位：千台)



(注1) 上記グラフは、車両生産地で区分したエリア別需要量の実績及び予測であり、セル生産地におけるエリア別需要量とは異なります。  
 (注2) 上記グラフの実績及び予測は、富士経済が、集計及び推計した数値です。

出典：株式会社富士経済（2023.12当社作成）

# 米国におけるEV在庫の状況

## ■ 2023年5月以降 米国におけるディーラー保有のEV在庫は増加

ディーラー保有のEV在庫数

(単位：千台)



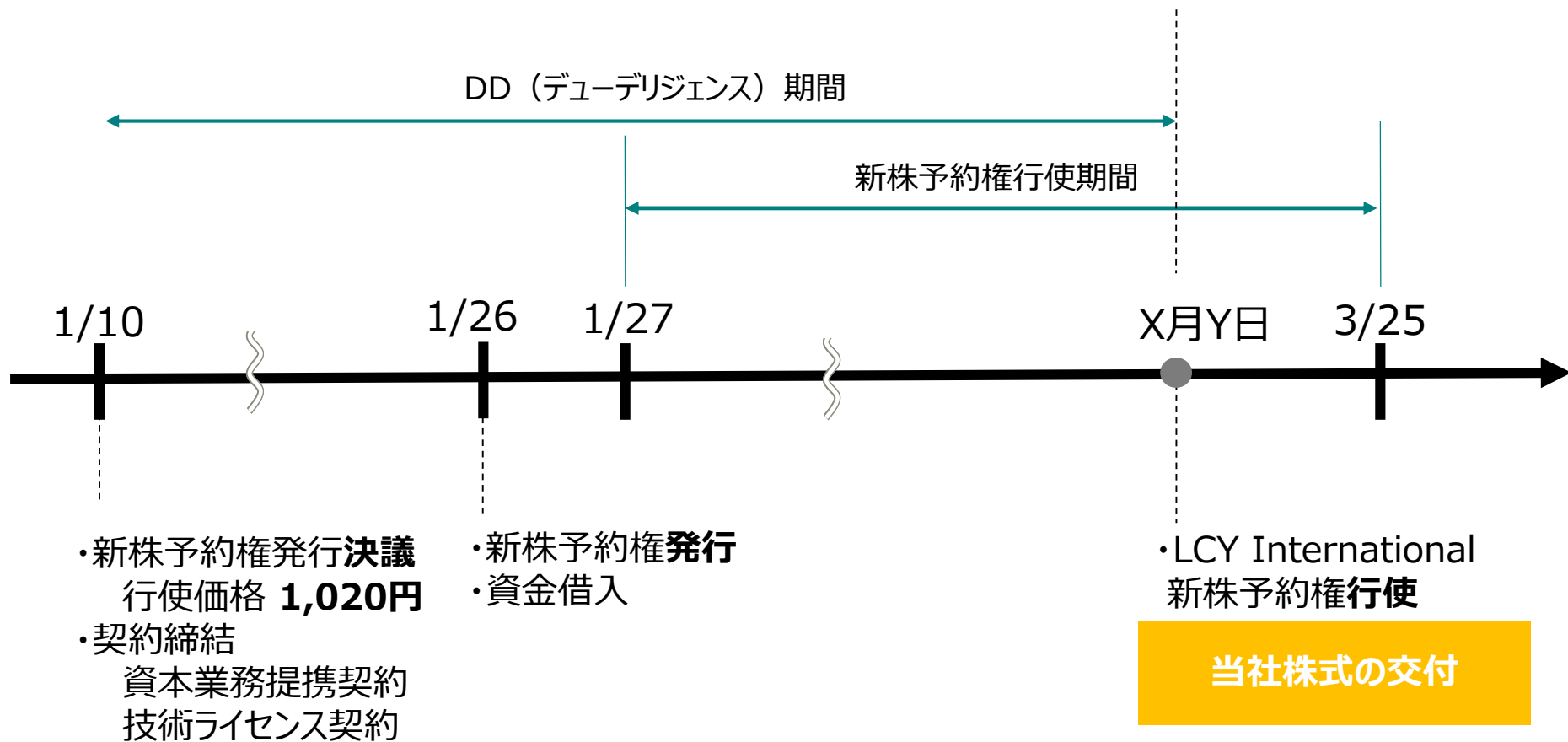
出典：S&P Global

**EV需要拡大時期まで、調整段階**

1. 当社グループの成長戦略と現状の課題
2. LCY International, LCY Technologyとの資本業務提携
3. 米国オーガスタ新工場の計画見直し
4. 第三者割当増資
5. 参考資料

# 第三者割当増資のスキーム

- LCYグループは、DD終了後に新株予約権を行使
- 当社は新株2,259,200株を1,020円/株にて割り当てし、約24億円を調達予定  
なお、調達総額は、Denkai America借入金 USD9.5M・利息の支払いとの相殺により充当し、残額を追加払い込みの予定





1. 当社グループの成長戦略と現状の課題
2. LCY International, LCY Technologyとの資本業務提携
3. 米国オーガスタ新工場の計画見直し
4. 第三者割当増資
5. 参考資料

# LCY Technology の概要

① 名称	LCY TECHNOLOGY CORPORATION (李長榮科技股份有限公司)
② 所在地	5F., No. 83, Sec. 4, Bade Rd., Songshan Dist., Taipei City, Taiwan (R.O.C.)
③ 代表者の役職・氏名	Chairman, Paul Chen (陳銘樹)
④ 事業内容	1. 電子部品製造 (Electronics Components Manufacturing) 2. 工業用基礎化学品製造 (Basic Industrial Chemical Manufacturing) 3. 精密化学品製造 (Precision Chemical Material Manufacturing) 4. 国際取引 5. 特別な承認を必要とするものを除く、法律で禁止または制限されないすべての事業活動
⑤ 資本金	1,377,765,000新台湾ドル (2023年12月1日現在)
⑥ 設立年月日	1997年1月16日
⑦ 発行済株式数	137,776,500株
⑧ 決算期	12月31日
⑨ 従業員数 (2023年12月時点)	201名
⑩ 主要取引先	同社の製品は世界の主要な銅張積層板メーカー及びプリント基板メーカーへ供給されている
⑪ 主要取引銀行	Mega International Commercial Bank (兆豊國際商業銀行) Hua Nan Commercial Bank (華南銀行) O-Bank Co., Ltd. (王道銀行) Chang Hwa Commercial Bank (彰化銀行)

⑫ 大株主及び持株比率 (発行済株式(自己株式を除く)の総数に対する所有株式数の割合)	LCY Chemical Corp	61.94%	
	Hua Nan Commercial Bank, Ltd. in Custody for Li Mou-Wei Trust Property Account	3.39%	
	Lin Kao-Huang	1.32%	
	Taiwan Life Insurance Co., Ltd.	1.09%	
	CTBC Bank in Custody for LCY TECHNOLOGY CORP. Employee Benefit Saving Trust Property Account	0.83%	
⑬ 最近3年間の連結経営成績及び連結財務状態*			
決算期	2020年 12月期	2021年 12月期	2022年 12月期
連結純資産	2,041,812K	2,427,144K	2,376,993K
連結総資産	2,487,496K	3,185,603K	3,091,029K
連結売上高	2,796,303K	4,483,138K	4,047,957K
連結営業利益	68,381K	716,411K	133,590K
親会社に帰属する当期利益	34,323K	564,208K	202,994K
1株当たり当期利益	0.22	3.77	1.47
1株当たり配当金	0.6	1.5	0.5

\*最近3年間の連結経営成績及び連結財務状態の単位は新台湾ドルです。2024年1月9日の為替レートで1新台湾ドルは4.65円です。

# 第三者割当による第2回新株予約権の発行要項

## 第2回新株予約権

発行方法	LCY Internationalに対する第三者割当		
発行概要	行使可能期間	2024年1月27日～2024年3月25日	
	想定調達額 <sup>(1)</sup>	2,431,636,456円	
	新株予約権個数	22,592個	
	目的株式数	2,259,200株（対発行済株式数の比率24.96%）	
行使価額	1,020円（2024年1月9日の終値から3.95%のディスカウント）		

- (1) 調達資金の額は、本新株予約権の発行価額の総額(209,947,456円)に本新株予約権の行使に際して出資される財産の価額の合計額(2,304,384,000円)を合算した金額から、本新株予約権の発行に係る諸費用の概算額を差し引いた金額です。当社は、LCY InternationalとDenkai Americaとの間で締結された2024年1月10日付金銭消費貸借契約により割当予定先から9,500,000米ドルの資金調達を米子会社Denkai America Inc.を通して実施するに際して、割当予定先に対して本新株予約権を発行します。そして、割当予定先による本新株予約権の行使に際しては、金銭または／および本貸付契約に基づく貸付債権が出資されます。本新株予約権の行使に際しての金銭での払込金額は、2,304,384,000円から本貸付契約に基づく貸付債権（元本金額9,500,000米ドル及び利息金額）を控除した金額とすることが見込まれます。

# 本新株予約権発行における資金使途

- 調達資金は、現段階で発注の必要性が高い米国子会社設備購入へ充当する

## 本新株予約権発行における資金使途

具体的な使途	金額（円）	支出予定時期
米国子会社Denkai America Inc.における設備投資資金	2,431,636,456	2024年1月～2025年10月
合計	2,431,636,456	—

# 資金の借入:ローンの概要

## 本借入契約の概要

(1) 借入人	Denkai America Inc.
(2) 貸付人	LCY International
(3) 貸付元本金額	9,500,000米ドル (1,367,810,000円*)
(4) 契約日	2024年1月10日
(5) 貸付実行予定日	2024年1月26日
(6) 満期予定日	2025年1月26日(貸付実行日から1年間)
(7) 金利	米国国債(1年物)の利回り+1.00% ※本新株予約権未行使の場合の2024年3月26日以降の金利:米国国債(1年物)の利回り+3.50%
(8) 担保提供	Denkai America Inc.が保有する動産の一部
(9) アップフロントフィー	250,000米ドル (35,995,000円*)

\*米ドル建ての金額について円建てで表示した金額は、2024年1月9日の米ドル/円の為替レート(1米ドルは143.98円)で換算した金額です。

※注 1

Bloomberg

フォード、計画中のバッテリー工場を縮小へ – E V 需要低迷で

<https://www.bloomberg.co.jp/news/articles/2023-11-21/S4HCM3DWRGG001>

Ford to Scale Back Planned Battery Plant on Weaker EV Demand

<https://www.bloomberg.com/news/articles/2023-11-21/ford-to-scale-back-planned-battery-plant-on-weaker-ev-demand>

(参照 2023年11月22日)

※注 2

REUTERS「パナソニックH Dの米 E V 電池工場、オクラホマ州への建設見送り」

<https://jp.reuters.com/business/HIQRQK3MQFJGBP46ZQZVDLC5K4-2023-12-20/>

Panasonic says Oklahoma no longer candidate for new battery plant

<https://www.reuters.com/business/autos-transportation/panasonic-takes-oklahoma-out-candidate-list-new-battery-plant-nikkei-2023-12-20/>

(参照 2023年12月20日)

※注 3

HANKYOREH「E V 需要の鈍化で投資「減速」…自動車・バッテリー業界に「寒波」来るか」

<https://japan.hani.co.kr/arti/economy/48236.html> (参照 2023年10月31日)

## この資料の取扱について

本資料は、日本電解株式会社及びその連結子会社の企業情報等の提供のみを目的として作成されたものであり、日本、米国、その他の地域における有価証券の販売の勧誘や購入の勧誘を目的としたものではありません。

本資料には、現在の予定、推定、見込または予測に基づく将来に関する記述が含まれています。この将来に関する記述は、本資料発表日現在において利用可能な情報をもとに、当社経営者が判断した内容に基づいております。将来に関する記述には様々なリスクや不確実性があり、様々な要因の変化等により、この資料に記載の内容またはそこから推測される内容と大きく異なることがありますことをご了承ください。

